

D × ディスレクシア セミナー

「ディスレクシアを活かす～個性の磨き方・輝かせ方～」

ディスレクシア（読み書きの困難）があっても、自らの個性を活かし、キラキラと輝いている人はいっぱいいます。スティーブン・スピルバーグ、ジム・キャリー、オーランド・ブルームなど俳優、建築家、起業家などの有名人ばかりでなく、薬品の研究者、福祉、芸術などの幅広い分野で活躍しています。エッジでは多くのディスレクシアの人たちがいきいきと、個人本来の良さを発揮できるよう、さまざまな活動を行ってきました。このイベントでは、10年以上ディスレクシアに向き合い続けた知見を踏まえ、最新のディスレクシア事情と一人一人の個性を活かす方法について、事例を交えてお話しします。**「ディスレクシアの（かもしれない）方が近くにいても、実際の向き合い方が分からない」「個性を引き出して、伸ばすためには何をしたらよいのだろうか？」**そんな疑問についてお答えしていこうと思います。ぜひ、一緒に「ディスレクシアを活かす」ためのポイントを学びませんか？



毎月1回 2時間程度+交流会

※数か月に1回、本人の話やより深めた話題をすでに受講した方たちを対象に企画しています。また小学生のお子さん用に落語、ゲームなどのワークショップを同時開催することもあります。

会場：港区内 出張も致します

参加費：1000円 19歳未満500円

参加対象：ディスレクシアの個性の活かし方についてご関心のある方
(中学生以上のご本人や、保護者の方々、ディスレクシアに関連のある支援者の方々など)

定員：各回変わります

講師：藤堂栄子(エッジ代表)

他ディスレクシア本人
および保護者

講師プロフィール／幼少時代からヨーロッパ各地に計10年滞在。慶応義塾大学法学部政治学科卒業後、駐日EC委員会（現在、ヨーロッパ委員会-EU）代表部に勤務。結婚・出産を経て、フリーランス通訳者に。現在は、ToDo Planning 代表、NPO エッジ代表を務める。著書『ディスレクシアでも大丈夫』ぶどう社刊、など。

お申し込み方法：<http://bit.ly/1rvsale>

参加者の声

参加者は年代幅広く参加いただいておりますが、40～50代が最も多く、9割の方が満足されており、大変高い評価です。

- ・具体例があってわかりやすい。解決する方法がわかる。
- ・実体験に基づいての話だったので、生き活きとした言葉で伝わってきた。
- ・ディスレクシアでも未来に希望を感じられる内容だった。
- ・言葉の説明をする媒体は多いが、実題方式を教えてもらえる機会は少ないため、良かった。
- ・ディスレクシアの支援の内容をもっと詳しく知りたい。
- ・今までバラバラだったディスレクシアの情報が一つにまとまった感じがした。
- ・ディスレクシア当事者の話が聞けたこと。